



淞北台団地「いきいき健康講座」報告

3月27日(火)に淞北台団地主催のいきいき健康講座の講師として勉強会を行いました。テーマは「おいしく食べ続けるために～肺炎を予防しよう～」です。他の行事と重なっていたのにも関わらず、36名の住民の方に参加していただきました。

勉強会では、嚥下のメカニズム、誤嚥性肺炎とは、国の動向、誤嚥性肺炎の予防ということで演習を交えながらお話をさせて頂きました。

嚥下のメカニズムではおせんべいを実際に食べてもらしながら仕組みを理解していただき、肺炎の原因は、高齢による機能の低下で起こりやすくなることをお話ししました。予防については、歯ブラシの方法、お口の体操、発声訓練、呼吸訓練を住民の方にも簡単にできる方法をお話ししました。地区の行事の中に取り入れて頂くようリーフレットをお渡ししました。訓練の中では、地域の方とできるカラオケ、おしゃべり、笑うことや一人でも遊びながらできる吹き戻しや紙風船を吹くことで喉の機能が鍛えることができることをお話ししました。また、食べ物の工夫についてもお話

12階病棟
摂食嚥下障害看護認定看護師
石河 映美

しさせていただきました。住民の方は、嚥下に大きな問題を抱えておられるわけではないですが、加齢に伴い機能が低下していることから、ムセやすい人は調理方法の工夫をしていただくことをお勧めしました。作るのが大変な方もいらっしゃるので、ドラッグストアで販売されている嚥下食やドリンク、ゼリーを紹介させていただきました。質問もあり、有意義な時間となり、私自身が勉強させていただきました。講義終了した後、住民の方と交流する時間があり、その場でも質問をさせていただきました。一般の方に講義をしたのは初めてで、わかりやすくお話しするのにとても苦労しましたが住民の方がとても暖かい気持ちで聞いてください、うれしく思いました。少しでも理解していただけたら嬉しく思います。淞北台団地の皆様、ありがとうございました。



松江赤十字病院 地域連携 サイエンス 漢方 処方研修会

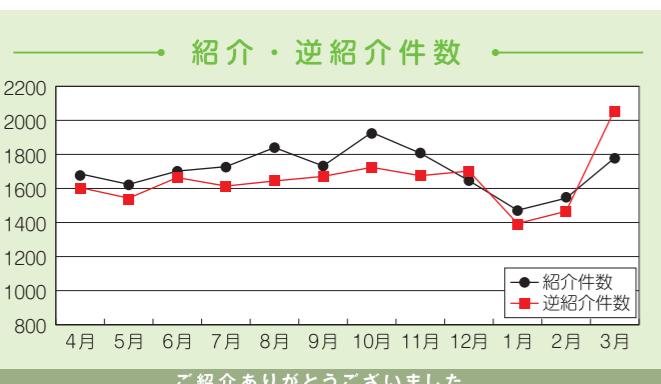
日時 平成30年5月18日(金)
18:30~20:30

会場 松江赤十字病院 本館6階 講堂
松江市母衣町200 TEL:0852-24-2111

【特別講演】 演題:『不足を補う漢方薬』

講師: 静仁会静内病院 院長 井齋 偉矢先生

申し込み先: 松江赤十字病院 地域医療連携課 TEL 0852-32-7813 FAX 0852-27-9261

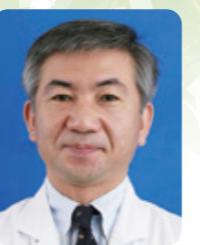


松江赤十字病院 地域医療連携課
〒690-8506 松江市母衣町200番地
TEL 0852-32-7813 FAX 0852-27-9261

れんけいだより



ご挨拶



院長 大居 慎治

平成30年4月から松江赤十字病院の院長を拝命いたしました大居慎治でございます。就任にあたりご挨拶申し上げます。

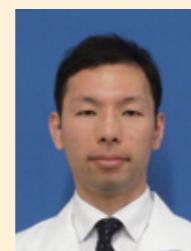
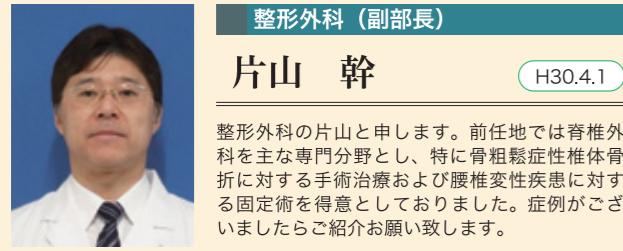
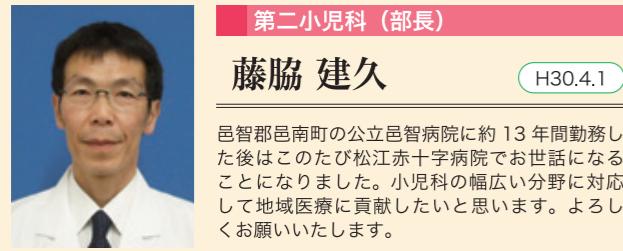
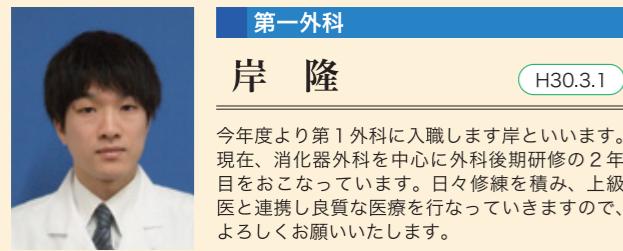
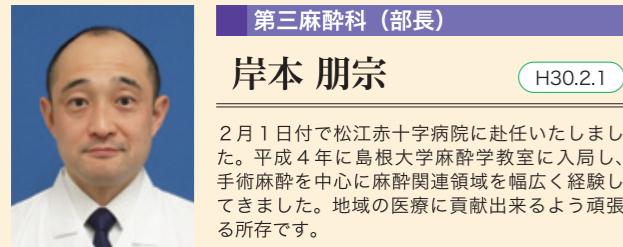
さて、れんけい便りということで本来ならば地域医療構想の事からお話ししなければならないのかも知れませんが縁起のいい話ばかりでもありますので、初回はふれないことに致します。今回は地域の災害拠点病院としての松江赤十字病院の話をしたいと思います。

今我が国の災害対策の最重要課題は東南海トラフによる巨大地震への備えです。松江市及びその近郊にお住いの方々は何か遠くのできごとと考えてはいないでしょうか。日本海側には津波は来ない、まして島根半島に遮ぎられた松江市街地は大丈夫と思っていませんでしょうか。じつはそうとばかり言っておられないようです。遠く離れていても南海トラフの巨大地震（プレート境界型地震）が起こりますとかつてヨシが繁茂した湿地で軟弱な地盤の松江市街地は震度5強程度の揺れ

でも液状化を起こし建物被害が起こり、電気、水道、ガスなどのライフラインの寸断、場合によっては道路寸断、橋が落ちたりする事で避難・救援もままならぬ事態になりかねないようなのです。最近建て変わりました当院は免震構造構造となっており建物自体はかなりの震度に耐えられるようになっていますし万が一の原子力災害でも放射性物質を入れない防御対策工事も終了しています。しかしライフラインの寸断、道路の寸断などで孤立する事態も起こります。そんな中、災害拠点病院として事業継続計画（BCP）を策定し、その実効性を検証するための訓練を今年度中に行なう事が求められています。

もちろんそんな災害が起こらないことが一番のですが、備えは重要です。松江赤十字病院は創立84年目となり、日頃住民の方々からは「日赤病院」として親しまれています。災害時であっても人道、すなわちのちと健康、人としての尊厳を守るという赤十字の理念を貫き、出来るだけ通常に近い医療を維持できるようにしたいと思っています。

新任医師紹介



膠原病・腎臓内科
藤井 俊吾 H30.4.1

島根大学医学部附属病院腎臓内科で腎臓疾患一般を学んで参りました。松江市内の地名などまだ慣れないこともありますが、早く皆さんのお役に立てるように頑張ります。



脳神経内科
種田 建太 H30.4.1

4月より赴任となりました神経内科の種田と申します。松江の地域医療に貢献させていただきたく存じます。至らぬ点も多々あるかと思いますが、ご指導下さいますようよろしくお願ひいたします。



呼吸器内科
酒井 浩光 H30.4.1

呼吸器内科に赴任した酒井と申します。この地域の医療に少しでも貢献できればと思います。どうぞよろしくお願ひします。



第二循環器内科
清水 孝史 H30.4.1

清水孝史と申します。松江市出身で、大学卒業後約10年東京の病院で循環器内科医として勤務し、この度松江に戻って来ました。専門は循環器一般、カテーテル治療です。地域医療に貢献できるよう頑張ります。



心臓血管外科
角 尚紀 H30.4.1

4月から心臓血管外科医として鳥取大学医学部附属病院より赴任して参りました。出身である松江の医療に貢献できるよう、日々精進して参ります。今後とも何卒よろしくお願ひ致します。



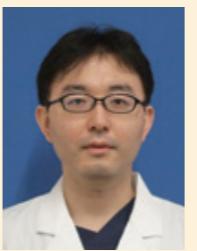
泌尿器科
清水 龍太郎 H30.4.1

泌尿器科3年目の清水龍太郎です。まだまだ若手であり得意分野などはありませんが、まずは一般的な外来診療、手技、手術などを勉強中です。地元陰の医療に貢献できるようにこれからも努力してまいりたい思います。



第二産婦人科
笹森 博貴 H30.4.1

よろしくお願いします。一生懸命頑張ります。



耳鼻咽喉・頭頸部外科
中島 賢一朗 H30.4.1

この度鳥取大学より赴任して参りました。未だ至らぬ点も多々ございますが、全力で診療に当たらせて頂きます。ご指導、ご鞭撻の程何卒よろしくお願ひ申し上げます。



第一麻酔科
郡司 晃太郎 H30.4.1

麻酔科後期研修2年目の郡司晃太郎と申します。島根県松江市出身で、地元の医療を支える一員になるべく、日々精進していきたいと思います。よろしくお願ひ致します。



歯科口腔外科
吉田 優 H30.4.1

4月から赴任しました吉田といいます。口腔顎面領域の疾患でお困りの際はご紹介いただけましたらと存じあげます。地域の皆様のお役に立てますよう精進して参りますのでよろしくお願ひ致します。

昇任・採用	
院長	大居慎治
副院長	北角泰人
事務部長	杉原雅行
総合診療科部長	岩崎伸治
化学療法科部長	槙野好成
健診部長	勝部知子

退職者

●平成30年3月31日付

院長	秦公平
副院長	磯和理貴
事務部長	米山隆
眼科部長	谷戸正樹
泌尿器科副部長	川本文弥
第二産婦人科副部長	坪倉かおり
歯科口腔外科副部長	中林基
神経内科医師	竹内裕彦
呼吸器内科医師	池内智行
小児科医師	高橋知男
第一外科医師	高梨俊洋
呼吸器外科医師	宮本英明
心臓血管外科医師	古根川靖



研修医紹介

野々村早弥

患者さまが少しでも早く元の生活に戻れるよう、サポートしていくたいと思います。よろしくお願ひ致します。

田村丈

4月から研修医に採用された田村丈と申します。大阪出身、鳥取大学卒です。大学時代に自己ベスト更新を目指していた水泳のように、研修医として日々精進していくたいと思いますので、よろしくお願ひ申し上げます。

久保田敏文

初期臨床研修医の久保田敏文と申します。十二年間の野球経験で培った体力を活かし、地域の医療に貢献できるよう精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願ひ致します。

原田航輔

松江赤十字病院の研修医一年目の原田航輔と申します。松江市出身で自己ベスト更新を目指していました。地域の医療に貢献できるよう精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願ひ致します。

前垣雅哉

私の趣味はスポーツで時間を見つけてトレーニングをするのが大好きです。山陰の医療に貢献できる医師になれるよう、向上心を忘れず一生懸命がんばります。どうぞよろしくお願ひ致します。

廣兼麻美

研修医1年目の廣兼麻美と申します。患者さんから信頼される医師となれるよう、日々精進して参ります。今後とも何卒よろしくお願ひ致します。

戎谷悠里

島根県松江市出身の戎谷悠里です。何事にも一生懸命取り組み、多くのことを学ばせていただきます。よろしくお願ひ致します。

松本芽生

今年度より松江赤十字病院の研修医として着任いたしました。松本芽生と申します。私は薬学卒で学士編入で医師になりました。興味はサーフィンで、周囲の人より色が黒いのですが、精進してまいります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

平野文康

初めてましまし。島根大学卒の平野文康と申します。私は薬学卒で学士編入で医師になりました。興味はサーフィンで、周囲の人より色が黒いのですが、精進してまいります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

友納弘樹

今年度より鳥取大学の山陰たすき掛けプログラムで働きかけて頂くことになりました。社会人、医師としてまだ未熟者ではありますが、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひいたします。

那須祐平

自分の長所は責任感の強さにあると思います。知識も技術もまだまだなので、その分責任感を強く持つて全力で患者さんにより良い医療を届けられるよう日々の業務にあたりたいと思います。よろしくお願ひいたします。

よろしく
お願ひします